

坂建第171号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 殿

坂出市長 松浦



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(回答)

平成20年9月19日付 国道企第37号で依頼のあった標記の件につき、別紙のとおり回答しますのでよろしくお取り計らい下さい。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点・要望や提案など

様式 ①

香川県 坂出市

1. 市街地交差点における交通渋滞解消のための右折車線設置事業や、既設老朽舗装の打ち換え事業等既存ストックを有効活用した比較的小規模な改築事業に対する補助制度の充実。
2. 本州と四国を直結する瀬戸大橋の通行料金は非常に高額なため、経済活動や観光の促進を図るうえでの大きな阻害要因となっており、大幅な料金の引き下げにより利用促進を図ること。
3. 高速道路の料金割引の導入に向けた社会実験の実施にあたり、料金体系をよりシンプルなものすること。
4. 地方道路整備臨時交付金制度の堅持と補助率の嵩上げ。

今後の道路行政についての意見・提案

②－1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

香川県 坂出市

○ 現状

広域高速体系の整備が進むなか、市街地に位置する瀬戸中央自動車道坂出北インターチェンジはハーフインターとなっており高速道路網の効率的利用が制限されている。

道路・橋梁等の既存ストックの老朽化に対応するため、今後維持修繕費が増加してくる。

○課題

フルインター化を進めるうえで、その整備手法、財政措置が課題となっている。

既存ストックの老朽化に適切に対応するための補助メニューの拡充が望まれる。